

牛群検定の利活用などについて、解説記事を掲載しています

- 1 デーリイマン3月号 デーリイマン社
泌乳形質、泌乳持続性の評価モデルを2月評価から変更 (独)家畜改良センター
(独)家畜改良センターが行っている遺伝的能力評価のモデル式が「多産次変量回帰検定日モデル」に変更となりました。その詳細を豊富な図表で解説
- 2 全酪新報3月1日号 全国酪農協会
牛群検定ワンポイントレッスン その21 牛評を使いこなそう
遺伝的能力と実際に搾っている乳量をそれぞれ1～10の10段階評価したものが「牛評」です。牛評は、人工授精を行う際に後継牛生産と交雑種生産を仕分ける有効な指標です。
- 3 酪農ジャーナル3月号 酪農学園大学エクステンションセンター
牛群検定だより(第12回)搾乳ロボット利用農家における牛群検定
搾乳ロボットを導入している酪農家でも牛群検定を実施出来ます。必要とする機器やルールを詳細に解説
- 4 増刊デーリイジャパン2月臨時増刊号 デーリイ・ジャパン社
デーリイ・プロフェッショナル vol.1
お金をかけずに生産乳量を増やそう／お金をかけずに生産寿命を延長しよう
- 5 L I A J ニュース1月号 (一社)家畜改良事業団
新しい牛群検定成績表について(その34)次世代診断情報(授精結果診断)
次世代診断情報が新しくBCS等も診断できるようになりました。その詳細な活用方法を紹介します。

長年活躍されている優秀検定員が表彰を受けました。

乳用牛群検定の優秀検定員の表彰式が、2月24日の東京都を皮切りに、2月27日は札幌市、3月2日は福岡市の3会場で行われました。

これは乳用牛群検定全国協議会(鎌田壽彦会長)が平成元年から毎年行っているもので、長年にわたり第一線で牛群検定の普及推進に携わり貢献された検定員の方を、各都道府県の推薦により表彰しています。本年度の受賞者の方は次の23名の方々です。受賞者のみなさまにお祝い申し上げるとともに、今後ますますのご活躍を祈念申し上げます。
(右:宮崎県都城地区・北諸南那珂地区乳用牛群改良検定組合 有吉影朗氏)



平成26年度 優秀検定員受賞者名簿

計 23 名

ブロック	候補者氏名 又は 地 区	都道府県 又は 地 区	所属
北海道	川合 幸江	上川	美瑛町乳牛検定組合
	二階堂 悦子	胆振	胆振西部乳牛検定組合
	清水 忠良	十勝	鹿追町農業協同組合
	大井 京子	〃	上士幌町農業協同組合
	宮崎 忍	釧路	白糠町乳牛検定組合
	徳橋 百合子	根室	計根別乳牛検定組合
	青山 義明	〃	標津町乳牛検定組合
	佐藤 北見	網走	湧別町乳牛検定組合
	田中 敦	〃	北オホーツク農業協同組合
	荒屋敷 麻奈美	留萌	天塩町乳牛検定組合

(敬称略)

ブロック	候補者氏名	都道府県 又は 地 区	所属
東北	橋 和徳	岩手県	岩手県乳用牛群検定推進協議会
	三浦 美栄子	山形県	山形県乳用牛群検定推進協議会
	小野 由紀子	宮城県	県南乳用牛群改良組合
	米倉 光恵	福島県	県北牛群検定組合
	菊地 政道	栃木県	黒磯牛群検定組合
関東	後藤 貞幸	群馬県	利根沼田乳牛能力検定組合
	足立 篤夫	兵庫県	氷上検定組合
近畿	今吉 正登	鳥取県	大山乳業農業協同組合
中国	中部 王業	福岡県	県北地区乳用牛群改良検定組合
	清田 静	熊本県	熊本県乳用牛群検定組合
	丸山 美貴	熊本県	熊本県乳用牛群検定組合
	山中 隆治	大分県	日田酪農牛群検定組合
	有吉 影朗	宮崎県	都城地区、北諸南那珂地区乳用牛群改良検定組合

おめでとうございます

今春の「牛群改良情報」等の発行が一時的に変則的になります。

これまで、年4回牛群改良情報を発行していますが、今春(2015-2月評価)については、(独)家畜改良センターにおける遺伝的能力評価モデル式の変更にともない次のように発行します。予めご承知おき願います。「次世代診断情報(総合診断)」も同様です。

平成27年3月 海外種雄牛の娘牛にあたる未經産牛の遺伝評価(PA)が**未表示**で発行します。また、その旨のメッセージを表示します。

平成27年4月 3月に未表示であった前述の未經産牛の遺伝評価(PA)を表示して、再度発行しますので、**差し替え**をお願いします。

平成27年6月 従来どおりの発行

なお、遺伝的能力評価モデル式の変更やその他の注意点については、(独)家畜改良センターのHPをご覧ください。

平成26年度濃密研修会を開催しました。 ご希望の方に録画DVDを実費で提供します。

本年度濃密研修会を以下のとおり開催しました。お二人のご講演は牛群検定に携わる方みなさんに聞いて頂きたい内容です。ついては、テキストとDVDを実費1500円(税込み)で配布しますのでお申し込み下さい。ご連絡頂ければ申し込み用紙を送付します。

連絡先：Eメール) toiwase@liaj.or.jp 電話) 03-5621-8921 F a x) 03-5621-8922

東日本大震災からの復興～そして、次の世代へ～ 約50分

宮城県角田市 酪農家 渡辺 博氏

概略：如何にして、震災から復興し、産直牛乳の信頼を取り戻したか、牛群検定の活用を交えた貴重な体験談

日本酪農の「失われた10年」を取り戻す 約100分

(一社)家畜改良事業団 守部公博 理事

概略：我が国の遺伝改良の軌跡と今後の道標を豊富なデータから解説



宮城県角田市 酪農家 渡辺 博氏

平成26年度後代検定調整交配(後期)が始まります！

平成26年度後代検定事業の候補種雄牛の調整交配(後期)が始まります。

調整交配は、乳用種雄牛の遺伝評価成績の元となる大事な交配です。雌牛が生まれた場合は、育成の段階で牛群検定に加入するようにお願いします。今回の調整交配は、順調であれば平成30年ごろに選抜される乳用種雄牛の遺伝評価成績の元となります。

なお、候補種雄牛はすべて、ゲノミック評価による1次選抜されています。

調整交配期間 後期 85頭 平成27年 4月～27年7月

乳用種雄牛評価成績(2015-2月)が公表！

後代検定済みの新規種雄牛が、NTPトップ40位内に7頭選抜されています。今回はモデルが変更となり各評価値の値が小さくなっていますのでご注意ください。

詳しくは、(独)家畜改良センターHPまたは、(一社)家畜改良事業団HP等の各人工授精団体のHPをご覧ください